

平成20年7月9日
社長 大中勝博

第17期は経営的には苦戦を強いられました。内部の構造改革と経済環境の急変とが重なったからです。しかし逆風を利用して、特に新人の皆さんには十分に長い研修期間を設定することができました。その成果として社内システムの開発は予想以上の出来映えです。

新入社員が基本設計から総合テスト、操作手引き書まで全部作成できるという会社はそうザラにはありません。内定者研修から面倒を見てくれた先輩社員の教育力も大したものだと思います。どうぞ皆さん、自信を持って下さい。

今期第18期では、社員のほぼ全員をプロパー社員（正社員と直接契約社員）に一新しました。皆さんの力を大いに発揮して頂きたいのです。また、新しい試みとして、ソフトウェア開発・評価、SES支援、英語支援の基本業務に加え、当社でも自社製品を持ちたいと思っています。その力が育っていると思うに至りました。

確かに製品開発は直ぐに利益に繋がるか否か未知数です。折しも不況の波が押し寄せて来ているので無謀な投資は出来ません。しかし何事も始めなければ実現しません。これから、社外で働く人も社内で働く人も、少しずつローテーションや組替えがなされ、新鮮でエキサイティングな会社になるように力を合わせて行きましょう。

さて、賞与については特に若い人達の全員に対し、十分な原資でお配り出来ませんでした。健全経営の維持と迫り来る厳しい経済動向を見据えての自衛策を取っていることも正直なところであり、この点は率直にお詫びいたします。

賞与の支給は7月15日の予定です。どうぞ大切にお使い下さい。皆さんに、この1年間頑張ってもらったことに心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

【特別賞与】

前園和洋	第17期の利益貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
森藤健太	第17期の利益貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
大友一樹	新プロジェクトへの貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
湊 真明	新プロジェクトへの貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
橋本将吾	新人教育への貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
藤田英理沙	新人教育への貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
後藤広紀	新人教育への貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
村上雅彦	新人教育への貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
小松美緒	新人教育への貢献が大であったので、特別賞与を加算支給します。
山口泰成	担当業務への不断の努力貢献を評価し、金一封を支給します。
菊池 晋	担当業務への不断の努力貢献を評価し、金一封を支給します。
實松 将	担当業務への不断の努力貢献を評価し、金一封を賞与に加算します。

【人 事】

中嶋光一	平成20年6月5日を以って内定者研修のチューターに任じます。
後藤広紀	平成20年6月5日を以って内定者研修のチューターに任じます。
亀井大輔	平成20年6月5日を以って内定者研修のチューターに任じます。
村上雅彦	平成20年6月5日を以って内定者研修のチューターに任じます。